



おいしさ直売所 生産者募集

4ページをご覧ください

02 特集 JAの未来

JAやまがた 自己改革取組宣言

12 旬の料理 あけびの甜麺醬炒め



JAやまがた
公式
Facebook

あけびの 甜麺醬炒め



●材料 (2~3人分)

あけび…2個
鶏胸肉…1/2枚 (200g)
【下味用】日本酒…中さじ1
塩…小さじ1、胡椒…少々
片栗粉…ひとつまみ、油…大さじ1
エリンギ…1本、赤パプリカ…1/4個
長ネギ…1/2本
甜麺醬・日本酒…各大さじ1
醤油…中さじ1
ラー油…お好みで

ワンポイントアドバイス

皮がしんなりするまで揚げるのがポイント。
ほろ苦さが美味しい
山形のあけびを
濃厚な甜麺醬で
いただきます。

萬谷 誠司/あじあんダイニング「YOROZU.
屋」/陳麻婆豆腐が逸品。夜の時間帯にもか
かわらず、リーズナブルな価格で、地元の季
節食材を使った本格中国料理が味わえる。/
山形市香澄町1-6-5、TEL.023-632-0618、
営業時間 18:00~2:00。日曜・祝日・不定休。
宴会・コース料理も承ります。



1 あけびは、実に沿って縦半分に切り目を入
れて割り、種を取る。縦に薄切りにす
る。エリンギと赤パプリカも同じサイズで
縦に切る。



2 鶏胸肉は皮を剥き、拍子木切りにする。下
味用の日本酒・塩・胡椒を入れ、よく馴染
ませる。さらに片栗粉を加え混ぜ、最後
に油を加える。



3 中華鍋を熱し油を入れ、温度が高くなら
ないうちに、鶏胸肉を入れる。5分ほど
菜箸でゆっくりかき混ぜながら揚げる。
次に、あけび・エリンギ・赤パプリカの
順で素揚げする。

4 大さじ1の油を引いた中華鍋で、斜め切り
した長ネギを香りが出るまで炒める。日
本酒・醤油・甜麺醬を合わせ炒めてから、
揚げたあけび等を入れる。軽くあおりな
がら炒め、お好みでラー油を入れる。

BOOK

読書のススメ

購読申し込み
経済課
TEL.023-624-8567



この野菜はこう食べる 笠原将弘の和のおかず

笠原将弘 著

笠原氏が「この野菜を食べるならこ
の三品」と太鼓判を押す、おいしい
野菜の食べ方全72品。素材を生か
すシンプルな調理法や、コツも解説。
定番から変わり種まで、さまざまな
味を楽しめる野菜料理の決定版!
定価(税込) 1,430円



泥んこ、危険も生きる力に ないないづくしの里山学校

岡本 央 著

『裸と泥は子どもたちの心の解放』な
ど、独自の哲学を持って作られた里
山学校。道具もなく先生もいない「な
いなくつくし」の環境で、たき火や
泥遊びを通して生きる力を育む子ど
もたちの姿を写真中心に紹介。
定価(税込) 1,540円



特集 JAの未来

JAやまがた 自己改革 取組宣言

「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」へ力を注ぎ
「地域活性化」への貢献、「自己改革の実践を支えるJAの経営基盤」の
確立を目指し、積極的な事業展開と地域に密着した
愛されるJAやまがたを目指してまいります。

**協同組合とは、
組合員の一人ひとりが
力を合わせ、みんなの願いを
実現させる組織です**

JAやまがたは、農業者（正組合員）
が組織する協同組合です。農業者の
営農と生活を支えるため、様々な事
業を総合的に展開しています。農業
者の所得向上、地域農業の振興を目
的に、営農経済事業や、信用事業（JA

バンク）、共済事業（JA共済）などの
様々な事業を、営農相談やくらしの
相談活動を通じて、総合的に結びつ
け、地域農業の振興や地域づくり
に取組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展
や地域づくり、ニッポンの食を応援
していただける方は、地域農業の応
援団として准組合員として加入いた
だいております。
信用事業や共済事業などを含めた総

合事業を実施
しているから
こそ、JAの
経営基盤が安
定し、営農指
導員の配置や
農業施設への
投資が可能です。
JAの総合事業を通じて地域の農業と
くらし、みんなの願いをかなえる取
組みを次の3点により紹介します。

① 魅力ある 産地づくりへの支援

■（農業経営法人等支援積立金
196,531千円）農業経営法人
または営農振興策に沿った集団に
支援。
■ 担い手・新規就農者に対し、振興作
物の拡大および施設の整備、農業
機械や資材に支援を実施。

② 新たな担い手育成への支援

■ 新規就農者、担い手農業者への土
地利用集積や振興作物の作付け施
策の誘導により、農業生産の拡大に
努めます。（20,000千円／年間）
■ 農業経営管理支援システムを導入
し、組合員の事務負担軽減と、経営
指導により、農家所得向上に努め
ます。（導入1,500千円・500
千円／年間）

③ 地産地消への支援

■ 直売所の拡充により、消費者へ食
と農の理解を高めるとともに、学
校給食への地場産食材の提供によ
る食農教育への取り組みと、地産
地消の拡大に努めます。（2000
千円／年間）

JAやまがたの 営農指導事業の 主な取り組みは、 次のとおりです

① 後継者育成・新規就農者
の支援のため、平成30年
度より（12ヵ月）野菜ハウス団地（き
ゆうり）を造成し、農家組合員の
専門的知識やアドバイスを提供いた
しながら育成・就農支援事業に取
り組み、農業生産の拡大をしてい
ます。

② 果樹園芸の取扱い増加と
農作物の生産振興を図る
ため、平成31年度より果樹ハウス
団地（シャインマスカット）の造成
工事（12ヵ月）を着手し、今後の販売
力強化に向け取り組んでいます。

③ 営農組織（団地）育成、支
援として経営の指導を行
っております。

④ TACT・営農センター
が連携し、設備投資等の
資金需要や補助金に関する確な
アドバイスにより、農業関連資金
に関する指導を行っております。

⑥ 農業者・組合員の皆様のお役
に立つため、各種税務申告の
相談等、職員のスキルアップに取り
組みながら、地域の皆様のご要望に
お応えしています。

⑤ JAやまがた管内産のPRの
ため、山形県内外においてト
ップセールスを軸に、農畜産物の消
費宣伝会を実施し、安心安全な農畜
産物の普及拡大に取り組んでいます。

「JAの自己改革に関する組合員調査」 中間集計結果のご案内

JAグループサポーター
林 修先生

林先生コメント

- 今回の中間調査結果では、全国で3,193,640人という、非常に多くの組合員からの声が寄せられました。おそらく、民間実施の調査では最大規模の調査ではないでしょうか。
- JAの自己改革について、農業関連事業が「改善した」「もともと良い」との声は約8割。また、約9割の組合員から、「総合事業を継続すべき」との声もいただいています。
- JAは協同組合、これからも、組合員との対話を大事に、組合員の声に基づいて地域に必要なサービスを提供し、利用してもらうことで、農業と地域を支えていってほしいですね。

回答者数 約 **319** 万人

自己改革への評価

期待度 約7~8割が「期待している」

満足度 約6割が「満足」

改善度 約8割が「改善した」・「もともと良い」

総合事業の継続 約9割が「総合事業を継続するべき」

准組合員の事業の利用の制限 約9割が「制限しない方がよい」



こちらのチラシを
本・支店窓口を設置し、
地域の皆様にも
周知いたします。



シャインマスカット講習会（左上）。
おいしさ直売所落合店オープン（右上）。
トップセールス野菜即売会（左下）。
わんぱくあぐりスクール。

ガソリンを携行缶で購入される皆様へ

消防庁は、石油連盟及び全国石油商業組合連合会に対し、ガソリンを携行缶で販売する場合には、消防法令に適合した容器を使用すること、および法令厳守を徹底し、販売業者に対して購入者の身分証の確認、並びに使用目的の確認・販売記録の作成をするよう要請しました。

この要請を受け、弊社でも同内容を実施させていただきます。つきましては、弊社各スタンドにて、携行缶へのガソリン給油の際には、下記の2点を確認させていただきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

①身分証の確認 ②使用目的の問いかけ

※合わせて、ガソリン携行缶へガソリン給油させていただきました「販売記録」を作成させていただきます。

《ガソリンを取り扱うときの注意事項》

- ①ガソリンは、灯油用ポリ容器に入れることはできません。
- ②ガソリン携行缶に貼られている注意事項に留意して、取り扱いください。
- ③セルフスタンドにおいても、ガソリンの容器への詰め替えは、ガソリンスタンドの従業員が行う必要があります。



灯油用ポリ容器

ガソリン携行缶

お問い合わせ (株) ジェイエーあぐりんやまがた 燃料部 TEL.023-647-9898



今月の表紙／
海和 寛さん (山形市漆山)

海和さんは18年ほど前から桃栽培を始め、現在は10種類の桃を8月のお盆の時期から10月頃まで出荷されています。実が締まって、甘く、日持ちのする桃栽培を目指し、中央果樹部会のメンバーと東根市や山梨県に研修へ出向き、ハイブリッド仕立ての勉強をしておられます。表紙の写真は9月中旬頃に旬を迎えた「西王母」という品種です。さくらんぼ、ラ・フランス、リンゴなども生産されており、おいしさ直売所にも出荷されています。

●協議事項

高額貸出金にかかる貸付

●報告事項

- ・JAやまがた自己改革取組宣言
- ・山形市と山形市農業協同組合・山形農業協同組合との連携に関する協定書
- ・平成29年度米最終精算
- ・令和元年度米概算金の考え方
- ・野菜ハウス団地及び果樹ハウス団地の今後のスケジュール

第8回理事会 〔8月27日開催〕内容より

今回の報告・協議された項目から
抜粋して掲載しています。

理事会だより

DIRECTOR'S
OPINION
2019

役員より VOL.04



常務理事
井上 誠治

自主・自立を目指して

5月末日をもって、国の規制改革推進会議が示したJA改革集中期間が終了し、JA自己改革は、ある程度評価がされました。しかしながら、依然として准組合員の位置づけや信用事業の代理店化など大変厳しい課題が継続的検討として残されています。

令和元年度は、JAやまがたにとって大変重要な年であると考えます。

JAやまがたの経営改革は平成30年度で一旦終了しましたが、これからも経営改革は継続して実施し、創造的自己改革の基本目標である、「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現のために、部門を超えた更なる連携と組合員の皆さんとの対話（コミュニケーション）を重点運動ととらえております。JAの強みである総合事業を展開しながら、第7次中期経営刷新計画を確実に実施し、農家組合員のニーズに応えられる提案ができるように、経営基盤の強化に取り組み、協同組合の理念である自己完結ができる、自主・自立したJAを目指してまいります。

人形・ぬいぐるみ供養祭

日時 令和元年
10月22日(火・祝日)

- 人形・ぬいぐるみ受付
9:30～11:30
- 供養祭開催 11:30～

会場 3ホール同時開催

- やすらぎホールみはらし
上市市金瓶山ノ上21
- やすらぎ山形ホール
山形市深町1-2-37
- やすらぎ嶋ホール
山形市嶋北1-16-3

※供養料は一体100円とさせていただきます。
ガラス製、陶器製の人形、ガラスケースは
お断りいたします。供養料は福祉施設に寄
贈予定です。

※供養祭終了後、山形県産米つや姫の抽選会
を開催いたします。

お問い合わせ (株) ジェイエー
あぐりんやまがた 葬祭センター
TEL.023-647-5969

『家の光』12月号 (家計簿付き) 購読申し込み受付中です！



第1別冊付録／ 2020 家の光 家計簿

家計管理はもちろん、農業経営の改善にも役立つ工夫がいっぱいの「農家の暮らしに役立つ家計簿」です。

第2別冊付録／2020 未来にのこす わたしノート

「わたしノート」はわたしの思いや希望を記録するノートであり、たいせつな人に渡すノートでもあります。人生をポジティブに棚卸して、自分らしく、もっと輝いて生きるために、また、もしものことがあったときに家族が苦労しないように、準備しておきましょう。

金額1,027円(税込)

お問い合わせ 各支店 または
本店経済課 TEL.023-624-8567

おいしさ直売所 会員(生産者)募集 説明会のお知らせ

JAやまがたおいしさ直売所の会員(生産者)募集説明会を行います。参加を希望される方は、電話でお申し込みのうえご来場ください。

- 安全・安心、良質な農産物、加工品を出荷していただける方を募集しております。
- 自分で作った農産物に、自分で値段をつけ販売できる直売所です。

日時場所

令和元年 11月15日(金) 13:30～
山形市旅籠町一丁目12-35 JAやまがた本店 2階会議室

申込期間

令和元年 10月15日(火)～10月31日(木)

お問い合わせ 営農経済部 園芸販売課
TEL.023-624-8568

JAやまがた 令和2年用春肥料 「令和」新元号記念キャンペーン

春肥料の早期配送で対象商品は
5%値引きいたします。

早期配送(11月～12月) 値引きキャンペーン

- 本申込書の品目欄に
【対象商品】の印がある商品…… 5%値引き
- それ以外の品目…… 3%値引き

対象期間: 10月18日(金) までに本申込書を提出し、11月～12月までの期間内に納品を完了した商品となります。

●1月～2月、3月以降配送について

1月～2月までに配送完了した予約品目については、通常予約価格より、2%値引きいたします。3月配送完了については、例年通り、通常予約価格での対応となります。

9月8日(日)

アンパンマンと一緒に 交通ルールを学ぼう！



JAやまがたなど村山地区の6JAとJA共済連山形が主催しました。



人気キャラクター、アンパンマンと仲間達を通して、交通マナーやルールを学ぶ、「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」が天童市スポーツセンター総合体育館で開かれました。アンパンマン達がステージに登場すると、こども達からは大きな歓声が上がリ、一緒に踊ったり、信号の意味を楽しく学びました。ショーの後はキャラクター達との握手会も行われ、子ども達は大喜びでイベントを楽しんでいました。

上山市の全小中学校の給食で、すもも「秋姫」がメニューに登場し、子ども達は「皮が少し酸っぱくて、中が甘い」「すももが大きい」などと感想を話しながら、元気に味わいました。上山市では高品質の農産物や豊かな食文化を後世に伝えていくために、食育と地産地消の推進に取り組まれています。この日の給食は旬を迎えた美味しい農産物をメニューに加えるため、上山市産の「秋姫」2,090個が提供されました。



9月13日(金)

上山市で すもも「秋姫」給食



上山市の学校給食センターでは年に複数回「地産地消献立」を設けています。

9月13日(金)

「山形牛」の特別授業



遠藤さんは平成27年の第23回山形県内産山形牛枝肉共進会でチャンピオン賞を受賞されています。



山形市立みはらしの丘小学校で山形市大森の畜産農家、遠藤芳浩さんを講師に招き「山形牛」の出前授業が行われました。同小学校では、3年生が3つのテーマに分かれ、山形の魅力を調べる学習に取り組んでいます。遠藤さんは「山形牛」を選択した児童27名に牛舎の写真や餌、道具を見せながら、子牛を肥育させ、出荷されるまでの仕事内容を説明され、「命をいただいているという感謝の気持ちを忘れず、食べてほしい」と話されました。

山形市で日本一の芋煮会フェスティバルが開かれ、多くの来場者が青空の下で芋煮を堪能しました。芋煮の食材には、16年連続で山形市落合町の遠藤寛さんが生産した長ネギが約1.2㌧使用されました。遠藤さんは15㌧の圃場で長ネギを栽培し、9月8日の早朝に一気に収穫し、皮むき、根切り作業をして当日に間に合わせています。9月14日には山形学院高校でネギ切りセレモニーが行われ、生徒が長ネギを切りわけました。



9月15日(日)

日本一の 芋煮会フェスティバル

直径6.5mの巨大鍋「3代目鍋太郎」で調理した芋煮、約3万5千食が提供されました。



JAやまがた NEWS TOPICS

管内の主な出来事をご紹介

JAホームページでも随時トピックスを更新中！

JAやまがた

検索



8月5日(月)・6日(火)

福祉センター青田 ぶどう狩り体験



鏡理事からは毎年、ぶどう狩りのご提案をいただき、楽しく参加しています。

福祉センターの利用者の皆さんは、上山市の鏡恵子理事の園地でぶどう「デラウェア」狩りを体験しました。ぶどうの樹の下で、元気にもぎ取り、園地で甘い新鮮なぶどうをいただきました。冷えたスイカの差し入れもいただき、心もお腹も満腹になり、幸せなひと時を過ごしました。また、参加できなかった方にも楽しんでほしいと、大きな鉢植えのぶどうの樹をセンターへ届けていただき、利用者の皆さんから感激の声が上がりました。



8月25日(日)

長さ250mの 巨大流しそうめん！



かつお節、さば節、昆布などを使って、スタッフが調理した約170㍑の麺つゆも絶品と評判です！



山形市蔵王上野地区の「やまがたの棚田20選」に認定されている棚田で、「うわの流しそうめん祭り」が開かれました。上野地区のスタッフ約130名が運営し、8個の大鍋で170㍑のそうめんを次々にゆで上げ、氷水で締めたそうめんは農道の傾面に設置した、長さ250㍎の竹筒の5か所のポイントから流されました。市内外からの多くの家族連れが参加し、稲穂が育つ田園風景の中、そうめんをお腹いっぱい味わっていました。

9月4日(水)

JICA研究員が カントリーエレベーター を見学



国際標準の方法に基づき、公的な種苗検査や植物品種保護に関する実践的技術を習得し、自国の経済発展に寄与することを目指しています。



独立行政法人国際協力機構（JICA）の研究員が、山形地区カントリーエレベーターの視察に訪れました。同施設の金澤英次場長より、施設の特徴や概要を説明後、施設内を杉沼忠志課長の案内で見学。研究員らは施設の階段を登り、高さ28m地点の屋上で山形市内を一望し、稲穂が実った田園風景に感激していました。訪問は8カ国の研究員8名で6月から約3カ月、全国の農場などを視察しながら学んでいます。

山形牛共進会で入賞！

畜産農家の肥育技術向上を目的に開催され、肉質やサシの入り具合などが審査される、各共進会で当JAより2名の方が入賞されました。

■6月24日 第2回 JA総称山形牛 枝肉共進会

優良賞
平尾喜代春さん



■9月9日 第27回 山形県内産 山形牛共進会

優良賞
遠藤芳浩さん



写真提供：全農山形

蔵王マウンテンファーム 食育活動表彰で最高賞受賞

上山市の蔵王マウンテンファームが取り組む、教育ファームの確立と食の生産現場（農林漁業）の理解とともに、その中にある教育効果の認知と理解を広める活動が高く評価され、農林水産省が食育推進の優れた取り組みを讃える「第3回食育活動表彰」で教育関係者・事業者部門で最高賞の農林水産大臣賞に輝きました。

6月29日に山梨県甲府市で開かれた表彰式には社長の山川喜一さんが出席され、さらに、表彰者を代表して「牧場体験を通じて、いのち、食のつながりを学ぶ」活動を発表されました。山川さんは「食は命を作り育てます。食の前後の繋がりや物語を学び、一緒に食べて心を作る。特に酪農は、命、心を強調して子ども達に伝えることができます。農業のありのままの現実と向き合って、命の繋がりを学ぶ活動を続けていきたい」と話してくださいました。

（有）蔵王マウンテンファーム活動事例

食といのちのつながりを学ぶプログラム

動物達と暮らす山川牧場を活動の舞台に、自然の営みを手本とした「循環の輪」を基本として、バター作りやオリジナルの体験プログラムを行い、食といのちと自然サイクルと人間との密接なかかわりについて考えます。

当JAのわんぱくあぐりスクールでも山川さんの授業を受けています。

命から食へのドラマ

実際に生きたニワトリの命を絶ち、調理して食べ体験を行い「いただきます」の本当の意味を理解するきっかけを提供しています。



お客様満足度向上を目指し 金融・共済で窓口コンクール

当JAでは、組合員や利用者の皆様に寄り添う接客技術を身に付け、より質の高いサービスを提供するため、窓口対応の強化に努めています。ロールプレイング形式で接客や商品説明、セールス話法などを競い、窓口対応のスキルアップを目指しました。

共済窓口を対象としたコンテストでは、本・支店から17名が出場し、共済タブレット端末を使い、自動車共済の契約内容説明や保障を充実させるプランの提案、生存保障を中心とした「ひと」保障に関するニーズ喚起・提案を行いました。

金融窓口を対象としたコンテストでは、2テーマごとに抽選で決まった各支店の代表12名が、お客様のライフイベントに寄り添ったサービス向上を目指し、会話からニーズを引き出し、商品提案を行いました。

■7月3日 共済部

スマイルサポーターカウンターセールスコンテスト

最優秀賞 荒木恵梨香さん（本店）

8月 5日 JA共済連山形 村山地区大会 最優秀賞

8月29日 JA共済連山形 決勝大会 優秀賞

優秀賞 今田由美さん（鈴川支店）

新任担当者賞 原田英里さん（さくら支店）

■8月31日 金融部

テラーコンクール

設例1 第1位 稲毛典子さん（山辺支店）

9月20日 JAバンク山形 県大会出場

設例2 第1位 井上諒子さん（南館支店）



荒木恵梨香さん



今田由美さん



原田英里さん



稲毛典子さん



井上諒子さん

8月19日

令和元年 食料・農業・地域政策確立 山形県大会

～持続可能な食と地域づくり
（食料安全保障の確立）に向けて～

JAグループ山形は山形テルサで、創造的自己改革の取り組み、持続可能な食と地域づくり、食料安全保障の確立に向けた後押しを政府に求める大会を開きました。

組合員やJAの役職員ら約750名が参加し、出席した県選出の国会議員へ政府に対して強く働きかけてくださるよう要請しました。

基本政策では、家族農業や中小企業農業者など多様な農業経営の発展に資す政策の強化、種子の安定供給に向けた支援、災害に強い農業づくり、食料自給力向上に向けた具体的な施策の構築などを訴え、国際貿易交渉への万全な対応、担い手・新規就農者の確保、水田農業対策など18項目を要請しました。

意見表明では山形県JA女性組織協議会を代表して会長の有海栄子さんが「農業は国民の命を守る生命産業であり、私たち農業者が生産した安全安心な農作物を日本の消費者の方に食べていただくことが持続可能な農業の実現に向け重要であると考えます。食料自給率が37%となり過去最低となったことが公表されました。国産農畜産物の国内需要を増やす取り組みを行う必要があります。女性部組織も食料安全保障にかかる国民の理解を増勢するため頑張っていきます」と現場の声を伝えました。



8月29日

令和元年度 東北・北海道地域農業士研究会

天童市の天童ホテルで北海道と東北6県の農業士ら約250名が参加し、「今、語ろう！東北・北海道（き・た）の農業と夢と未来」をテーマに地域農業の振興と担い手育成活動のあり方等について、講演や発表を通じ広く情報交換を行いました。

事例発表は、ヤマガタグッディーズ代表の結城こずえさんが担当されました。結城さんは2015年にUターン就農し、農林水産省の「農業女子プロジェクト」のメンバーとして活動。全国の女性農業者と接し、女性ならではのアイデア、行動力に刺激を受け、県内でも女性農業者が日常の中に学び、交流し刺激し合える繋がりを作り、個々の収益アップに結びつけたいという想いで、今年の2月に「や



まがた農業女子ネットワーク」を設立。県内の女性農業者の活躍の場を広げ、それぞれの経営向上と地域農業の活性化を目指しておられます。発表会の中では「農業女子プロジェクト」と（株）モンベル、（株）しまむらがコラボレーションして製作された農作業着も紹介されました。

結城さんは「これからの時代を農業で生き抜くために、女性は農業経営の最高のパートナーだと思ってもらえるように、ネットワークに基づく活動を続けていきたい」と抱負を語られました。

翌日は、5コースに分かれ、山形県内各地域の農業施設を訪問し、当JAの野菜ハウス団地にも視察に訪れました。

読者の広場

10月号のテーマ

芋煮会

を離れてもなつかしい味なんでしょうね。(山形市 Aさん)

④ 皮をむいた里芋も平コンも山形では当たり前の食材ですが、どこにでもあるわけではないのですね。どちらの食材も山形県の消費量が全国トップクラスのようです！

● 毎年の事ながら秋バテになり、わかっていながら冷たい食品が多くなり、逆効果になっている身体がわかります。「JAやまがた」で企画し講演会などをぜひお願いいたします。

(山形市 Wさん)

⑤ 福祉センターコラムはセンターの職員から季節にあった話題を提供してもらっています。広報紙では人気のコーナーです！講演会のご提案ありがとうございます。

● いもは悪戸いも、肉は山形牛、こんにやくときのこは山形産、ねぎは畑、山形で作っているしょうゆ、全て山形にこだわって作る芋煮は最高に美味しかったです。(山形市 Tさん)

⑥ 山形産の食材で作る芋煮は格別ですね！県外に引っ越した友達も家族から味マルジュウを送ってもらい芋煮会をしていました♪

息抜き

クロスワード

あみがけの■部分に入る文字を並べ替えて言葉を作りましょう。



クロスワード/ズル+ / TAKAHASHI'S HOME PAGE
http://crossword.sakura.ne.jp/

→ヨコの力

- 1 作物を取り入れます。
- 5 ○○を戻すーなかなかおり。
- 6 下手な鉄砲も○○打ては当る。
- 7 身体の不自由な人も安心して暮らせる…○○フリー。
- 8 猪の肉は、こう呼ばれることも…。
- 10 D難度=○○○○C。

↓タテの力

- 1 火事の現場に駆けつける…○○○○車。
- 2 花言葉は「純潔」。
- 3 風呂から上がる時に…○○○○湯。
- 4 無蒸しに掛けるのは…。
- 7 ファウルの場合はアウトです…スリー○○○。
- 9 醤油やお酒をいれる木製の容器です。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。

● 応募方法 / 「JAやまがた広報係」まで下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

● 締切 / 10月25日(金) (当日消印有効)

● プレゼント / 「クロスワード」正解者、またはご意見、ご感想を下された方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

9月号のクロスワード答え：ききょう

11月号のテーマ
新米のお供



あとがき

先日、運転中にラジオから、とても素敵なトランプの演奏が流れました♪最後に出演者の名前が紹介され、なんと！後輩の演奏でした。しばらく、そのコの演奏は聴いていなかったの、社会人になってからも活躍している姿に感激しました。食欲、スポーツ、芸術の秋を満喫したいです♪

わんぱくキッズ Wapaku Agri School

第5回/8月3日

- 紅花染めを体験しよう！
- 臨時授業/8月10日
- いよいよ枝豆の収穫！

WANPAKU KIDS!



講師の長瀬さんご夫婦



どんな模様になるかな

染料に浸して…



ステキなハンカチが完成！



貴重な紅花の口紅♪



枝豆の品種は「湯あがり娘」



よいしょ！



なかなか抜けない！



いっぱい枝豆が付いてたよ♪

美味しそう!!

いっぱい収穫できた！



福祉センター青田

健康コラム

vol.62

9月の通所介護



JA運動会



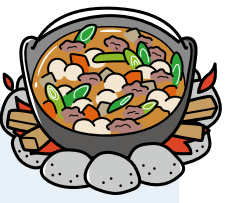
敬老会(エスカルゴ)



畑教室(里芋掘り)

芋煮のシーズンが到来しました!!

山形の芋煮は、「里芋・牛肉の入った醤油味」ですが、庄内地方では、「厚揚げ・豚肉の入った味噌味」です。今回は、山形名物の芋煮の主な栄養と効用を紹介します。



☆牛肉……鉄分や亜鉛がたっぷり含まれており、疲労回復・老化防止に効果があります。

☆里芋……カリウムを多く含んでおり、高血圧、動脈硬化予防に効果があります。

☆ねぎ……ビタミンA、ビタミンCが含まれており、風邪、冷え症、疲労回復に効果があります。

☆きのこ…しめじは、ビタミンB2・ビタミンD・ナイアシン。舞茸は、ビタミンB1・ビタミンB2・ビタミンD・ナイアシンが含まれており、癌、動脈硬化、高血圧、便秘などに効果があります。

栄養たっぷりの芋煮を味わい、健康にすごしましょう！

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業／通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

資産サポートナビ

Support navigation VOL.31

消費税軽減税率制度等説明会のご案内

組合員の方を対象として、消費税の軽減税率制度等(特に区分記帳の仕方)に関する説明会を開催します。多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。

消費税の軽減税率制度は令和元年10月1日から消費税率10%への引上げと同時に実施されております。軽減税率制度は軽減税率対象品目の取扱いがある消費税の課税事業者の方だけでなく、すべての事業者の方に関係があります。消費税の免税事業者の方も、適用税率ごとの区分経理を行うなどの対応が必要となります。

●開催日時・場所

- ・令和元年 11月6日(水) 10時～ 天神支店(山形市天神町59番地 TEL.023-681-1011)
- 14時～ ひまわり支店(中山町大字長崎165番地 TEL.023-662-2231)
- ・令和元年 11月7日(木) 10時～ 山形南支店(山形市大字谷柏777番地の1 TEL.023-688-2633)
- 14時～ 上山北支店(上市市東町8番20号 TEL.023-677-1711)

※説明会は90分程度の予定です。

●内容／軽減税率制度の概要、区分経理(記帳)の仕方

●講師／山形税務署署員

お問い合わせ

資産サポート部相談業務課 TEL.023-624-8258